

東北農林専門職大学（仮称）等キャンパス整備事業

1万円以上ご寄付いただいた方のお名前を専門職大学の校舎に掲示します。

あなたの寄付を東北農林専門職大学（仮称）等の整備に活用します！

●優れた技術と経営力を持って農林業をリードし、世界に羽ばたく人材の育成に向けて

山形県では、農林業の持続的な発展を担う高度な人材の育成が今後一層重要となることから、山形県では、その機能を担う、農林業の専門職大学について、令和6年4月の開学に向けて準備を進めています。

本専門職大学では、その設置により①優れた技術と経営力を持って農林業をリードし、世界に羽ばたく人材を育成するとともに、②現場の課題解決・関連産業の振興に向けた研究等を行い、③農林業の持続的発展と地方創生に資することを目指しています。

また、養成する人材像と教育目標は、①「国際情勢など時代の変化に対応した経営戦略を構築できる人材」として、理論に裏付けられた生産技術を身に付け、時代の変化に対応した先端的な生産技術を取り入れながら農林業経営を実践できる人材や、マーケティングや政策などの知見や国内外への広い視野を持ち、グローバルに物事を考え、加工・販売などの経営の多角化に必要な基礎的な知識を身に付けた人材を育成することを、②「地域をけん引できる人材」として、専門分野に留まらない知識・教養に加え、柔軟な発想と応用力によって課題の解決策を提案できる力を身に付け、地域をけん引できる素養を身に付けた人材を育成することを掲げています。

なお、現在の農林大学校（新庄市）については、専門職大学の附属校として、専門職大学と一体的に整備することとしています。



（大学校舎パース図）



（大学 大講義室イメージ図）

●寄付の使い道について

いただいた寄付金は、東北農林専門職大学（仮称）等のキャンパス整備に活用させていただき、東北農林専門職大学（仮称）等が、県内のみならず全国から多くの学生を集める魅力ある施設となるよう取り組んでまいります。



（農林大学校の授業の様子）